

つきいちアート7月は、親子ワークショップとして、牛乳パックを使っての絵はがき作りを、親子で体験しました。



今回は、諏訪市美術館のボランティアスタッフに、お手伝いいただきました！

パルプを、はがきサイズの木枠に流し込みます。すみまでいきわたるように！

木枠をひっくり返して、形が崩れないようにゆっくりと外します。はがきっぽくなりました！

今回は絵はがきを作るので、用意した葉っぱや、切り抜いた折り紙などをすき込みます。それぞれ好きなものを選んではがきの上に置いていきます。すき込む材料も、置き方もそれぞれ個性が出ます



星に切り抜いた折り紙と、クローバーを置きました。

つきいちアート7月 親子ワークショップ 「手づくり絵はがきを作ろう！」 報 告

2017.7.1

はがきの原材料となる牛乳パックは、2～3日水に浸しておいたものです。

牛乳パックには、表と裏に、ツルツルしたポリエチレンというものが張りついています。これを丁寧にはがします。

細かくちぎって、水と一緒にミキサーに入れ、回します！最初は、うまく混ざるのかな？と思いますが、回していくうちにだんだん牛乳パックが細かくなって、水と混ぜてドロドロの液体になってきました。このドロドロを、パルプと言います。



水を張ったバットの中で、木枠を揺らしてパルプが均一の厚みになるようにします。

この上から、もう一枚、薄くしたパルプをすいて、重ねます。ずれないように、慎重に……。木枠をはずして水分をしっかりと取ります。タオルを当てて、めん棒でコロコロ。アイロンをかけて、ドライヤーも当てて……。

はがきはなかなか乾かないので、家に持って帰ってから、じっくり乾かしてくださいね。

今回は、パルプに色を混ぜて、色紙にする方法も試してみました。

赤と青の色しかありませんでしたが、「赤と青を混ぜて、紫色にしたい!」という声。

青を多く混ぜて青紫にしたり、染料を直接はがきにたらし込んで模様にしたりと、皆それぞれ工夫をしながら制作していました。

予定していた枚数より、たくさんのはがきを作ることができました! ぜひ、お家でも作ってみてくださいね。



なかなか乾きません



ステキなデザインです!



お気に入りの一枚!



たくさん作れたね!



工夫したね!

手づくり絵はがきは、切手を貼ると、ちゃんと送ることができます。今日作ったハガキに、夏の思い出を書いて、暑中見舞いを出してみてください!

参加いただいた皆様、ありがとうございました!